

中部ハイスクールフォーラム 2022

ただいまご紹介いただきました、東伯郡社会教育協議会の会長で、北栄町長の手嶋です。

本日は、中部ハイスクールフォーラム 2022 を開催しましたところ、コロナ禍でそして、雪の降る中、多くの方にご参加いただき、感謝申し上げます。

このフォーラムは、協議会の主要事業の一つに位置付け、開催しております。中部地区内の高校では、地域あるいは社会に目を向けた学習を行っていますが、そうした取り組みを社会教育関係者や中学生、保護者など幅広く知ってもらい、それぞれの高校の特色や良さを感じていただき、この中部地区の活性化につながっていくようなになればと思います。

あるデータを紹介します。三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングが考察した内容です。高校が存続している市町村に比べ、高校が統廃合で消滅した市町村では、15～17 歳の人口の層の較差は、年々広がっている傾向にあるという結果が出ています。これに対し、高校の魅力化に取り組む市町村では、同じ年代層の人口減少は、何もしないところに比べ、緩やかな傾向となっているそうです。まずはこのようなことにならないよう、今回のような内容を高校生から発信していただき、多くの方に実情や魅力を知っていただく、そして中部地区の元気につなげていっていただきたいと思います。そのためにも、何のたけに取組み、ここでプレゼンする意味は何なのか、目的をしっかりと認識して、取り組んでほしいと思います。

みなさんの素晴らしいパフォーマンスに期待し、このフォーラムが初期の目的を達成し、成功裡に終わりますことを祈念し、開会にあたってのあいさつといたします。

令和 4 年 12 月 18 日

北栄町長 手嶋俊樹